

ROKKOKU PROJECT

活動継続に期待

地下道清掃など実施

千葉国道事務所は国道6号のにぎわい創出や回遊性の向上を目的とした『ROKKOKU PROJECT(6国プロジェクト)』の一環として、地元の商店会・町会・学校・柏市などとともに、地下道3か所の清掃と作品展示を実施した。19日に柏駅西口地下道で行われた活動に参加した坂井康一事務所長は、「国道や地下道を身近に感じてもらえる素晴らしい機会

になったと思う。この活動を通じていきたい」と話した。柏駅西口地下道のほか、5日に旭町地下道、12日にはあけぼの地下道で活動を行った。参加者と参加人数は▽

旭町地下道▽事務所職員3人、商店会・町会5人、東葛飾高等学校美化委員・書道部員・美術部員49人、教頭・教員4人、柏市職員2人ほか▽あけぼの地下道▽事務所職員3人、商店会・町会・一般参加者7人、柏第一小学校6年生40人、校長・教員4人、柏市職員5人ほか▽柏駅西口地下道▽事務所職員5人、商店会・



旭町地下道における活動の様子

町会9人、柏中学校1、3年生15人、校長・教員各1人、柏市職員5人ほか――だった。

清掃後、旭町地下道に美術部・書道部の作品各10点、あけぼの地下道に絵画23点、柏駅西口地下道には美術部の作品など271点が展示された。

事務局代表を務めている西口5商店会連絡会の谷川渡会長は、旭町地下道における活動の後、「皆さんの活動のおかげできれいになった。地域の方々は、地下道の清掃後にどんな作品が展示されるだろうと楽しみにしている」と述べた。